

## 「やればできる」のその先に…

校長 城 美博

今月5日は、「立夏」でした。暦の上では夏に入りましたが、私たちの感覚ではまだまだ春、これから憂鬱な梅雨を経て、本格的な夏となりますが、俳句では夏の季語に、「山滴る」というものがあり、これは、夏山の青々とした様子を言い、中国北宋の画家郭熙という人の「夏山蒼翠として滴るが如し」をもととしています。

ちなみに、春は「山笑ふ」、秋は「山粧ふ」、冬は「山眠る」という季語があるようで、それぞれの季節感をよく表していると思いますが、私は、夏の季語「山滴る」に、若々しさとともに、汗を流す爽快感や、涙を伴うカタルシスを連想してしまいます。

さて、6月3日(金)の総合開会式(佐世保市総合グラウンド)を皮切りに、佐世保市を主会場として、第74回長崎県高等学校総合体育大会が開催されます。一昨年度はすべて中止、昨年度は各競技のみ開催、今年度は3年ぶりの総合開会式と各競技、いわゆる「フルスペック」の開催となりました。当事者として、素直に喜びたいと思います。

本校生徒、特に3年生は、最後の大会となる高総体の開幕を前に、勝利を期して腕を撫しているところであり、最終的な勝者となるのは難しいことですが、これまでの鍛錬の成果を十分に発揮して、月並みですが、悔いのない試合をしてほしいと願っています。

それについて、私には、忘れられないある経験があります。野球部であった私は、3年生の時の公式戦(夏の大会ではなかったのが幸い)で、まさしく「自分のせいで負けた」試合を経験しました。それは、まるで私の記憶の奥底に強い磁場を形成しているようで、40年以上経った現在でも、思い出すたびに、穏やかな気持ちではいられなくなります。

そこで私が思い知らされたのは、「やればできる」から「まだまだ足りない」への転落で、その現実を相対化(誰でもそうであると考えること)できなかった私は、「自信」と「不安」をうまくコントロールできませんでした。その試合の後、「よくがんばった」という言葉をかけてもらいましたが、その言葉がもったいないくらいの惜しい試合で、考えようによっては「やればできる」ということなのかもしれませんが、このとき足りなかった「何か」があればその先があったはずなのです。

すぐ目の前には高総体、夏の大会等、各部にとっては最後の舞台が待ち受けています。「やればできる」「よくがんばった」だけで終わるのか、その先に進むことができるのか、残り少ない鍛錬がそれを分けるのではないかと思います。

とはいえ、たとえ今回は負けても、これからの人生という「その先」が皆さんには待ち受けています。自分に足りなかったものが何なのか、部活動という貴重な経験を通して培ったものをどう生かすか、それが試されます。そのためにも、山滴るような季節の中、滴り落ちる青春の汗と、頬を濡らす涙の味を思う存分味わってほしいと、42年前に悔し涙を流した野球少年は、心の底から祈っています。

## 第59回入学式・新任式・始業式

4月8日(金)の午後、本校体育館において第59回生の入学式が行われました。入学式には2・3年生は参加できませんでしたが、保護者様と職員一同で新1年生242名を盛大に迎えました。コロナ禍での入学式となりましたが、感染対策をしっかりと行い、春の訪れを告げる満開の桜や新入生の爽やかな雰囲気が感じられる中で、厳粛にそして盛大に執り行われました。晴れて西高生となった第59回生のみなさん、これからは「真の西高生」を目指し、仲間とともに協力し助け合い、3年間を過ごしていきましょう。皆さんの活躍を大いに期待しています。

また、同日の午前中には新任式と始業式が行われました。新しく着任された先生方、そして新1年生を迎えるとともに、在校生も新学年となり、令和4年度の佐世保西高がスタートしました。

【教務主任 淵上】



## 新入生研修

4月12日(火)～14日(木)3日間

3日間の研修の中で、学校生活で必要となることを学びました。「挨拶の大切さ」、「感謝と謝罪」、高校生らしくあること、人との付き合い方やクラスの仲間、学年の絆を深めることの意味など様々な先生方が思いを込めて話をされました。そして、校歌練習、集団行動、学級活動、学年競技大会が行われ、それぞれが僅かでも高校生活に自信をつけ、クラスの絆を深めることができたと思います。

高校生活は、まだ始まったばかりですが1年生らしくこれからも元気に頑張ってください。

【1学年主任 中里】



## 新入生部活動紹介 (SAKURAフェス)

4月4日(月)に、新入生に向けた部活動紹介「SAKURAフェス」を開催しました。今年もコロナ対策を講じ、コーラス、西高太鼓部、吹奏楽部の歓迎演奏を皮切りとして各部の紹介が始まりました。部活動紹介は、文化部11団体、体育部17団体と数が多いため、1分間という限られた時間の中で自分達の部の良さを伝えなければいけません。部活動の存続をかけ、それぞれの思いを表現していました。現在では、部活動編成も終了し、新入生のみなさんは自分が望んだ部活動を選択し、日々の活動に取り組んでいます。本校は文化部、体育部ともに活発で、県内はもちろん九州大会や全国大会へも出場するレベルの高い部もあります。ぜひ先輩方と切磋琢磨し、西高の部活動を盛り上げてください。新入生の皆さん、学習と両立させながら、部活動を通じて様々なことを経験し自分の糧としていきましょう。【生徒会担当 濱村】

## 歓迎遠足

歓迎遠足が4月28日(木)に弓張岳展望台にて行われました。当初天候が心配されましたが天候にも恵まれ無事開催することができました。到着後は、対面式をはじめ、新転任の先生方の紹介、生徒会企画によるクラス対抗長縄大会を行いました。新転任の先生方の紹介では生徒会執行部の軽快な司会のもと、楽しく新転任の先生方を知ることが出来ました。またクラス対抗の長縄大会では、クラス全員が一回でも多く跳べるようにと、声を掛け合って協力しながら取り組みました。その後の昼食・自由時間においては、感染症対策を行いながら仲間と美味しい昼食を楽しんだり、会話を楽しんだり、大いに満喫していました。歓迎遠足を通して、心身のフレッシュを図るとともに、クラス等の親睦も深まったことではないかと思えます。【生徒会担当 勝】



## 部活動等結果報告

- <陸上部> ○第51回ながさきリレーカーニバル兼国体予選  
男子一般・高校 4×100mR 大谷朔乎、中川穂泉(2年)、森豪太、青井颯汰(3年) 第3位  
男子一般・高校 4×400mR 青井颯汰、森豪太、加留部風(3年)、吉原吏亮(2年) 第3位
- <ハンドボール部>  
○令和4年度長崎県高等学校ハンドボール競技春季選手権大会 女子 第3位  
○第77回国民体育大会強化選手指定書ハンドボール競技少年少女の部 北村佳乃子、萩原彩心(3年)
- <その他>  
○令和4年度長崎県高等学校体操競技選手権大会兼国体長崎県予選会  
団体 **第2位**  
個人 **第2位 武田かのか(1年)、第3位 坂本真菜(2年)...** 国体選手決定

## 《6月の行事予定》

1	(水)	高総体壮行式	11	(土)	GTEC(1・2年) 対外マーク(3年、~12)
2	(木)	高総体代休	16	(木)	前期中間考査時間割発表
4~7	(土~火)	高総体	18	(土)	県一斉(3年)
8	(水)	高総体代休	23	(木)	前期中間考査(~28)
9	(木)	高総体報告会 生徒会挨拶運動(~15)	26	(日)	第1回英検二次
10	(金)	放課後補習開始(3年)	28	(火)	全国大会他壮行式

## 令和4年度入試(56回生)の結果報告

### 国立大学

名称	現役	既卒	計
筑波大		1	1
千葉大		1	1
東京外大	1		1
東京学芸大	1		1
金沢大	1		1
山梨大	1		1
滋賀大	1		1
京都教育大	1		1
大阪大	1		1
鳥取大	1		1
島根大	3		3
広島大	4	1	5
山口大	4		4
高知大	1		1
九州大	4		4
九州工大	3		3
福岡教育大	6		6
佐賀大	5		5
長崎大	7	2	9
熊本大	8		8
大分大	3		3
宮崎大	7		7
鹿児島大	5		5
鹿屋体育大	1		1

### 私立大学

名称	現役	既卒	計
活水女子大	9		9
長崎純心大	7		7
長崎総合科学大	2		2
長崎国際大	23		23
長崎外国語大	2		2
鎮西学院大	2		2
西南学院大	5		5
福岡大	18		18
中央大	2		2
東京理科大	1		1
関西大	2		2
関西学院大	1	1	2
同志社大	2		2
その他私立大	145		145
合計	221	1	222

### 公立大学

名称	現役	既卒	計
兵庫県立大	1		1
島根県立大	1		1
岡山県立大	1		1
尾道市立大	1		1
福山市立大	1		1
叡啓大	1		1
周南公立大学	1		1
山口東京理科大	3		3
下関市立大	5		5
山口県立大	3		3
高知工科大	2		2
北九州市立大	3		3
福岡県立大	3		3
福岡女子大	1		1
長崎県立大	16		16
熊本県立大	2		2
宮崎県立看護大	3		3
名桜大	2	1	3
合計	50	1	51

### 短大

名称	現役	既卒	計
山野美容芸術短	1		1
福岡女短	1		1
長崎短	2		2
その他短大	2		2
合計	6		6

### 各種専門等

名称	現役	既卒	計
海上保安大学校	1		1
水産大学校	1	1	2
九州職能大学校	3		3
嬉野医療附着護	5		5
佐世保市立看護	16		16
福岡美容専門学	1		1
その他	8		8
合計	35	1	36

### 就職

名称	現役	既卒	計
長崎県警	1		1
合計	1		1

56回生は、共通テスト2回目の入試であり、1回目から大きく難化しましたが、一人一人が最後まで諦めない姿勢を貫き、卒業生の54パーセントの生徒が国公立大学に合格することができました。また、総合型・学校推薦型選抜入試では国公立大学に33名(九州大等)が合格、私立大等に17名が合格しました。また既卒生も自分の第一目標に向けて努力した結果、合格を勝ち取っています。

57・58・59回生も負けずに頑張ります。

